



愛荘町はアーチェリー競技を スポーツセンター秦荘グラウンドで開催!!

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会が、
2025年に滋賀県で開催されます。

県内で正式競技として37競技開催され、愛荘町はアーチェリー競技の会場として、44年前のびわこ国体と同じスポーツセンター秦荘グラウンドで開催します。

全国から選手をはじめ関係者を含めた多くの来訪者が見込まれます。町の魅力など愛荘町らしさを全国に発信できる「絶好のチャンス」であり、心に届く愛荘町ならではのおもてなしができるよう、滋賀県、各競技団体およびその他関係団体と連携を図り、住民の総力を結集して、レガシーにつながる大会を目指し、取り組んでいきます。

国民スポーツ大会とは

国民スポーツ大会（国民体育大会から名称変更されました）は、昭和21年に京都府を中心とした京阪神地区で第1回大会が開催され、以降、各都道府県の持ち回り開催となりました。広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、あわせて地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにすることを目的に毎年開催されるスポーツの祭典です。

※また、本大会は、昨年鹿児島県で開催され、今年は佐賀県で開催されます。

第79回国民スポーツ大会

【令和7年9月28日（日）～10月8日（水）】

アーチェリー競技

会期：令和7年10月5日（日）～7日（火）

会場：愛荘町スポーツセンター秦荘グラウンド
（練習会場：愛荘町立秦荘中学校グラウンド）

全国障害者スポーツ大会とは

全国障害者スポーツ大会は、昭和40年から身体障がいのある人を対象に行われてきた「全国身体障害者スポーツ大会」と、平成4年から知的障がいのある人を対象に行われてきた「全国知的障害者スポーツ大会」を統合した大会として、平成13年から国体終了後に同じ開催地で開催されている大会です。

障がいのある人が競技等を通じて、スポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障がいに対する理解を深め、障がいのある人が社会参加の推進に寄与することを目的として、毎年開催される障がい者スポーツの祭典です。

第24回全国障害者スポーツ大会

【令和7年10月25日（土）～27日（月）】

アーチェリー競技

会期：令和7年10月26日（日）

会場：愛荘町スポーツセンター秦荘グラウンド

※リハーサル大会

会期：令和7年5月24日（土）～25日（日）

会場：愛荘町スポーツセンター秦荘グラウンド



Facebookは
こちらから



Instagramは
こちらから



令和6年7月に リハーサル大会を開催!!

本大会の前年に、リハーサル大会として、
第63回近畿高等学校アーチェリー選手権大会を開催します。

会期：令和6年7月20日（土）～21日（日）
会場：愛荘町スポーツセンター秦荘グラウンド



機運醸成に取り組んでいます！

★花いっぱい運動で 花育て教室を開催!!

「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」では、皆さんに育てていただいた花で競技会場や周辺施設等を彩り、来訪される皆さんを温かくお迎えしていく「花いっぱい運動」に県全体で取り組んでいます。

また、昨年はその第一歩として、愛知川幼稚園で花を育てる楽しさを感じてもらった「花育て教室」を開催しました。



★アーチェリー競技模擬体験!!



役場秦荘庁舎玄関にアーチェリー競技模擬体験ブースを設置し、たくさんの方に模擬体験していただいています。

また、町内外のイベント等でもアーチェリー競技模擬体験を開催しています。アーチェリー競技の模擬体験を通じて、競技の楽しさを知ってもらいながら、本大会に向けて機運醸成を図ります。

★横断幕等による啓発!!

町内のスポーツ団体等に協力のもと、横断幕を持っていただき、SNSで情報発信しています。

また、町内に横断幕やのぼり旗を設置し大会周知に取り組んでいます。



先催祭の様子 昨年行われた鹿児島大会の様子をお届けします。

全国から集う選手たちがずらり!



国スポ最終日を飾る表彰式



地域の美味しいがそう物産店



都道府県別の
手づくりの応援のぼり旗



会場から見る
大会の様子は圧巻!



昨年国スポに出場した
滋賀県の選手たち



鹿児島の桜島をイメージした
47都道府県のモニュメント